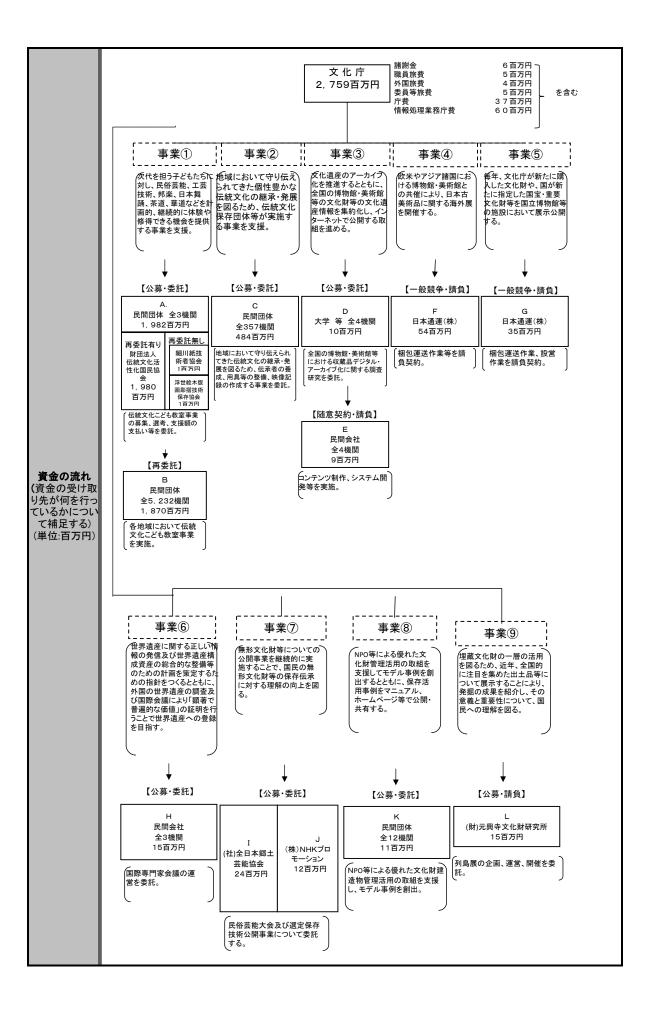
			行政事業	美レビュー	シート	(文部和	科学省)
予	算事業名	鑑賞・体験機会等充乳	実のための事業推進	事業開始 年度	昭和4	7年度	作成責任者
担	当部局庁	文化	广	担当課室	伝統3 美術 ⁶ 記念 参事官(建	作芸課 美· 物課 記:	統文化課長 白間 竜一郎 斯学芸課長 栗原 祐司 念物課長 串田 俊巳 事官(建造物担当) 大和 智
会	計区分	一般	会計	上位政策	文化	財の保存及び活用	用の充実
条項も記載)			(第2次基本方針 19年2月9日閣議	†) 決定) 他			
(目対	業の目的 指す姿を簡 こ。3行程度 以内)	文化財の鑑賞及び地域る理解の促進と国際親					
(5	1業概要 行程度以 ,別添可)	得できる。機会を保護を できるさ、機会を を提供の でいるさにおいる。 でいるさにおいる。 でいるさにおいる。 でいるでが、 でいるでがでいる。 にでいるでは、 でいるが、 でい	に対し、民俗芸能、工芸事業を支援する。 (平成13年度開始) られてきた個性豊かな付け、 はの推進(平成16年度) にはを推進するとともに、 は知を推進め度開発が一般では16年度 はいるでは、 はいるで	技術、邦楽、日本	・発展を図るため 美術館等の文化見 本古美術品に関 た国宝・重要文化 の可能性及び低 であ門家会議の見 、国民の無形文化	、伝統文化保存団 対等の文化遺産情 する海外展を開催 財等を国立博物館 値について海外の 見援を行 と財等の保存伝承	団体等が実施する事 「報を集約化し、イ でする。 宿等の施設におい の専門家から意見 う。 なに対する理解の向 引事例をマニュア
実	逐施状況		る調査研究4機関 ④コロ、東京国立博物館で2回 国際民俗芸能フェスティノ 関館、大阪府立近つ飛鳥博	上偶展示の美術展 国実施 ⑥国際専 ベル事業1回、選定	を大英博物館(英 専門家会議開催等の 受保存技術関連シン	国)とメトロポリタンラ の支援を3回実施(f レポジウム1回)⑧1	美術館(アメリカ)で実 謙倉、富岡製糸場、宗 2機関 ⑨5箇所で
			19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
		予算額(補正後)	2,846	2,830	2,838	2,014	329
	算の状況 位:百万円)	執行額	2,746	2,758	2,759		
		執行率	96.5%	97.5%	97.2%		
		総事業費(執行ベース)	2,746	2,758	2,759		
	支出先・ 使途の把 握水準・ 状況	委託事業に関して、使途応じて申請者に対する野出させる等により、申請:	見地調査を実施したり、3	実績報告書のみ	では確認が不十	分な場合に契約関	いる。また、必要に 係書類を個別に提
検	見直しの余地	本事業の成果報告書、 国際親善の推進、伝統で					
算監	7 1. 事業評価の観点:この事業は、鑑賞・体験機会等の充実を図るためのモデル事業や調査研究事業、展示事業等により構成 第 1. 事業評価の観点:この事業は、鑑賞・体験機会等の充実を図るためのモデル事業や調査研究事業、展示事業等により構成 第 2. 所 見:①「伝統文化こども教室事業」は昨年度の事業仕分けの判定を踏まえ、24年度末までに段階的に廃止するこ				も かに廃止すること		

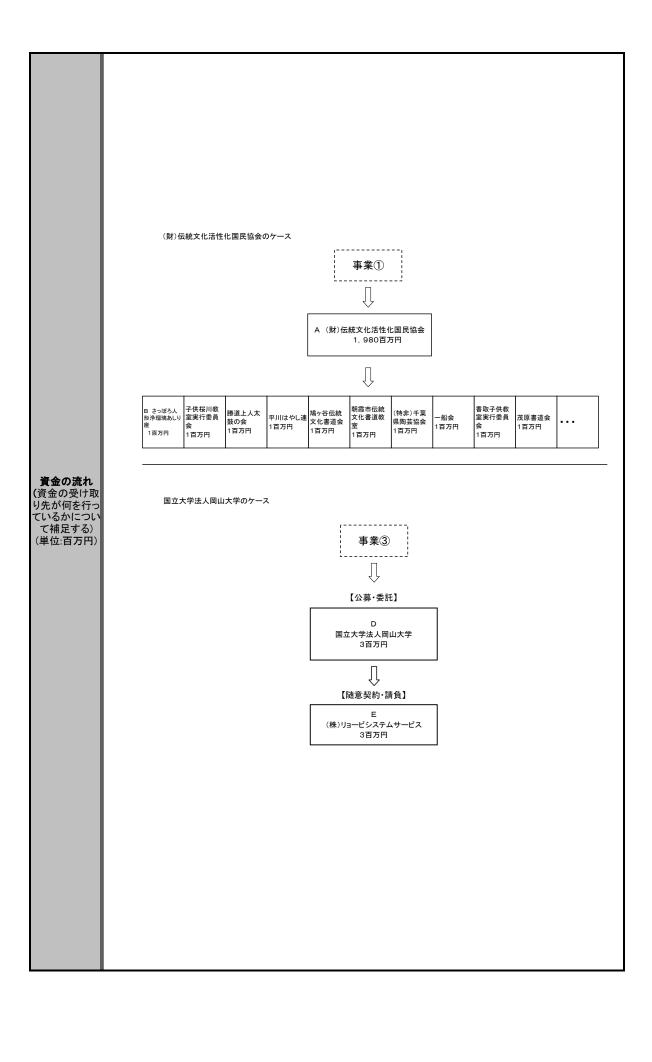
は、しているが、公益法人を通じた事業実施であることや地域文化振興策における国の関与及び地方との役割分担の在り方などの・課題が多いことを踏まえ、新たな支援策へ転換するなど、本事業は廃止すべきである。②「ふるさと文化再興事業」は事業開始から10年目を迎えたモデル事業であり、既に様々な取組内容が蓄積されていると考えられることから、廃止すべきである。③「NPO 見率 等による文化財活用事業の推進」は事業開始から既に5年目を迎えており、既にモデル事例が蓄積されていると考えられることから、廃止すべきである。④民俗芸能フェスティバルについては、本年6月の公開プロセスにおいてイベント的な事業に対し厳しい指摘がなされていることを踏まえ、廃止を含めた事業の見直しを検討すべきである。

なお、競争参加条件等のより一層の見直しを図るなど、契約の競争性、公平性、透明性を確保すべきである。

予算の状況欄のうち、19年度は伝統文化こども教室事業、日本文化発見発信基盤、伝統文化の活用推進及び文化財の保存・活 用の推進の予算・決算額を記載。

|※事業仕分け(平成21年11月)評決結果:文化関係①(伝統文化こども教室(上記①))は国の事業として行わない →予算案への対応:24年度末までに段階的に縮減





		A.(財)伝統文化活性化国民協会			E.(株)リョービシステムサービス	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	外部委託	伝統文化こども教室事業委託	1,870	役務	調査研究費、実証実験費、コンテンツ製 作費、システム開発費、サーバ構築費	3
	人件費	事務進捗管理職員、アルバイト等	68			
	役務	印刷費、写真記録作成等	14			
	借損料	作業室借料、会場借料、複合機、PCリース料	9			
	通信運搬費	郵便発送費、電話代等	4			
	旅費	国内旅費(出席、派遣)	1			
	その他	諸謝金、消耗品費、会議費等	5			
	一般管理費		9			
	計		1,980	計		3
	Е	3.さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座			F.日本通運(株)	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	事業費	「ざ・にんぎょうじょうるりユークラス」に係 る経費	1	役務	保税運送に係る経費、輸出通関等の 書類作成に係る経費、輸出梱包費等	16
費目・使途(「資金の流れ」						
においてブロッ						
クごとに最大の 金額が支出さ	計		1	計		16
れている者について記載す	C.京都府ふるさと文化再興事業推進実行委員会				G.日本通運(株)	
る。使途と費目の双方で実情	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
が分かるように記載)	役務	山城地域の風俗習慣及び工芸技術資料 の映像記録等作成業務	19	役務	保税運送に係る経費、輸入通関等の 書類作成に係る経費、梱包費等	16
口口 半次 /	諸謝金	指導謝金、協力者謝金	1			
	その他	印刷費、旅費、借損料、通信運搬費等	1			
	計		21	計		16
		D.岡山大学			H.(株)アウルズ	
	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	外部委託	デジタルデータコンテンツ制作作業	3	役務	通訳·翻訳謝金、借損料	5
	計		3	計		5
	HI		٦	HI		5

_							
		I.(社)全日本郷土芸能協会			K.NPO法人シルク文化協会		
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	
	役務	映像記録費、車輌借上費、通訳等	8	事業費	NPOによる文化財建造物活用モデル事業に係る経費	1	
	旅費	国内、国外旅費	6				
	借損料	大道具製作、カラーフィルター等	3	_			
	人件費	大道具、照明、音響、事務局人件費	3				
	その他	諸謝金、保険料、通信運搬費等	2				
	一般管理費		2	_			
費目・使途 (「資金の流れ」				_			
においてブロックごとに最大の				_			
金額が支出されている者に	計		24	計		1	
ついて記載す	J.(株)NHKプロモーション				L.(財)元興寺文化財研究所		
る。使途と費目の双方で実情	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途		
が分かるように						(百万円)	
記載)		展示会運営、会場パンフレット作成、原稿起こし等	7	輸送費	集荷、撤収、返却等		
記載)			7 2		集荷、撤収、返却等 講師、集荷、展示、撤収等	5	
記載)	(文符	起こし等	7			5	
記載)	旅費借損料	起こし等 シンポジウム参加旅費等 会場使用料、施設設備使用料等	7	旅費	講師、集荷、展示、撤収等 ポスター、入場券、リーフレット等 パネル作成、デザイン等	5 2 2	
記載)	旅費 借損料 通信運搬費	起こし等 シンポジウム参加旅費等 会場使用料、施設設備使用料等	7 2 1 1	旅費印刷費	講師、集荷、展示、撤収等ポスター、入場券、リーフレット等	5 2 2 2	
記載)	旅費 借損料 通信運搬費	起こし等 シンポジウム参加旅費等 会場使用料、施設設備使用料等 展示品運搬料、チラシ配布郵送料	7 2 1 1	旅費 印刷費 製作費	講師、集荷、展示、撤収等 ポスター、入場券、リーフレット等 パネル作成、デザイン等 展示造作物、表具作業、デザイン	5 2 2 2 2	
記載)	旅費 借損料 通信運搬費	起こし等 シンポジウム参加旅費等 会場使用料、施設設備使用料等 展示品運搬料、チラシ配布郵送料	7 2 1 1	旅費 印刷費 製作費 会場設営費	講師、集荷、展示、撤収等 ポスター、入場券、リーフレット等 パネル作成、デザイン等 展示造作物、表具作業、デザイン	5 2 2 2 2	
記載)	旅費 借損料 通信運搬費	起こし等 シンポジウム参加旅費等 会場使用料、施設設備使用料等 展示品運搬料、チラシ配布郵送料	7 2 1 1	旅費 印刷費 製作費 会場設営費	講師、集荷、展示、撤収等 ポスター、入場券、リーフレット等 パネル作成、デザイン等 展示造作物、表具作業、デザイン	(日万円) 5 2 2 2 2 2	

ブロックA 伝統文化こども教室事業の実施

	支出先	支出額(百万円)
1	(財)伝統文化活性化国民協会	1,980
2	浮世絵木版画彫摺技術者保存協会	1
3	細川紙技術者協会	1
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
合計		1,982

ブロックB 伝統文化こども教室の実施

	支出先	支出額(百万円)
1	さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座	1
2	子供桜川教室実行委員会	1
3	勝道上人太鼓の会	1
4	平川はやし連	1
5	鳩ヶ谷伝統文化書道会	1
6	朝霞市伝統文化書道教室	1
7	特定非営利活動法人千葉県陶芸協会	1
8	一船会	1
9	香取子供教室実行委員会	1
10	茂原書道会	1
	その他	1,860
合計		1,870

ブロックC ふるさと文化再興事業の実施

	支出先	支出額(百万円)
1	京都府ふるさと文化再興事業推進実行委員会	21
2	長谷寺の絵馬群保存会	10
3	大隅神社崇敬会	10
4	吉田町おねり保存会	9
5	大阪府伝統文化保護団体連絡会	8
6	紀伊山地の霊場と参詣道関連地域伝統文化伝承事業実行委員会	8
7	奈良地域伝統文化保存協議会	6
8	小童神儀団	6
9	紀伊山地の霊場と参詣道関連地域伝統文化伝承事業実行委員会	6
10	福知山市ふるさと文化再興実行委員会	6
	その他	394
合計		484

ブロックD 全国の博物館・美術館等における収蔵品デジタル・アーカイブ化の調査研究

	支出先	支出額(百万円)
1	岡山大学	3
2	収蔵品デジタルアーカイブ化調査研究会	3
3	日経映像(株)	2
4	岡山県立大学	2
5		
6		
7		
8		
9		
10		
合計		10

ブロックE 全国の博物館・美術館等における収蔵品デジタル・アーカイブ化の調査研究(再委託)

	支出先	支出額(百万円)
1	(株)リョービシステムサービス	3
2	(有)バグハウス	3
3	(株)オレンジパッセージ	2
4	両備ホールディングス(株)	1
5		
6		
7		
8		
9		
10		
合計		9

ブロックF 文化財海外交流展

	支出先	支出額(百万円)
1	日本通運(株)	16
2	日本通運(株)	15
3	日本通運(株)	13
4	日本通運(株)	10
5		
6		
7		
8		
9		
10		
合計		54

ブロックG「国民のたから」鑑賞機会の充実

	支出先	支出額(百万円)
1	日本通運(株)	16
2	日本通運(株)	8
3	日本通運(株)	8
4	日本通運(株)	3
5		
6		
7		
8		
9		
10		
合計		35

ブロックH 世界遺産普及活用事業

	支出先	支出額(百万円)
1	株式会社アウルズ	5
2	株式会社電通東日本	5
3	株式会社SAP	5
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
合計		15

ブロックK NPO等による文化財活用事業

	支出先	支出額(百万円)
1	NPO法人 シルク文化協会	1
2	ぎふまちづくりセンター	1
3	NPO法人 茅ヶ岳歴史文化研究所	1
4	鳥取古民家修復プロジェクト委員会	1
5	NPO法人 長井まちづくりNPOセンター	1
6	富岡げんき塾	1
7	けやき通りまちづくりの会	1
8	大阪府登録文化財所有者の会	1
9	NPO法人 アジア・フィルム・ネットワーク	1
10	NPO法人 赤煉瓦俱楽部舞鶴	1
	その他	1
合計		11